

神田川流域における  
水害時の避難体制に関するワークショップ企画運営委託  
報告書

令和3年1月  
合同会社グローバルリンク

# 神田川流域における水害時の避難体制に関するワークショップ企画運営委託 報告書

## 目次

### 第1章 業務の内容

1.1. 業務題目 .....	1
1.2. 実施担当者 .....	1
1.3. 業務の実施日程・会場 .....	1
1.4. 業務の目的 .....	1

### 第2章 業務の成果

2.1 ワークショップの流れ .....	2
2.2 意見のまとめ .....	4
2.3 アンケートまとめ .....	5

### 第3章 総括.....8

### 企画運営に係る資料等 ..... 9

- (1) 説明資料
- (2) アンケート内容

# 第1章 業務の内容

## 1.1. 業務題目

神田川流域における水害時の避難体制に関するワークショップ企画運営委託

## 1.2. 実施担当者

合同会社グローバルリンク 代表 市居 嗣之

## 1.3. 業務の実施日程・会場

日時：令和2年11月27日（金） 午後2時～午後4時

場所：新宿区榎町地域センター 多目的ホール （東京都新宿区早稲田町85）

## 1.4. 業務の目的

文京区関口一丁目地区の各町会は、大雨等により神田川を越えて避難所へ行くことが難しい場合、新宿区へ避難することとなっている。その時に備え、新宿区の住民との訓練実施の要望を受けており、令和元年7月にワークショップを開催した。

過年度業務の成果等を踏まえ、新宿区と共催でワークショップを開催することにより、水害時の避難行動における連携の一助とすることを目的とする。

なお、参加町会は、新宿区から水道町町会・改代町町会・山吹町会・中里町町会・鶴巻北町会・鶴巻東町会（6町会）、文京区から関口町会・古川松ヶ枝町会・関口一丁目南部会・関水町会（4町会）の合計10町会である。

## 第2章 業務の成果

### 2.1 ワークショップの流れ

ワークショップ準備として、新宿区民と文京区民がお互い顔の見える場とするために、町会参加者18名を4つのグループに分けた(表1)。なお、新宿区と文京区の隣接する町会が同グループになるよう設定した。各グループには、新宿区洪水ハザードマップ、神田川洪水ハザードマップ、東京マイ・タイムラインを提供し意見交換を進めた。最後に参加した感想や意見について共有し、アンケートへの回答をお願いした。

ワークショップの流れについては表2に示す通りで、まず文京区防災課長、新宿区危機管理課長による開会のことばから始まり、各グループで参加者の自己紹介をしたのち、グローバルリンク市居によるファシリテーションにより水害時の避難体制に関するワークショップを進めた。その時の様子を写真1~4に示す。

表1 各グループの参加町会

グループA	グループB	グループC	グループD
新宿区 改代町町会 水道町会 山吹町会	新宿区 改代町町会 水道町会 山吹町会	新宿区 中里町町会 鶴巻北町会 鶴巻東町会	新宿区 中里町町会 鶴巻北町会
文京区 古川松ヶ枝町会 関口一丁目南部会	文京区 古川松ヶ枝町会 関口一丁目南部会	文京区 関水町会 関口町会	文京区 関水町会 関口町会

表2 ワークショップの時間割りと内容

時間	内容
14:00 ~ 14:10	開会のことば
14:10 ~ 14:25	自己紹介
14:25 ~ 14:30	昨年度のワークショップ振り返り
14:30 ~ 14:40	文京区における水害対応の現状紹介
14:40 ~ 15:25	東京マイ・タイムラインの作成
15:25 ~ 15:45	地図を活用した避難ルートの検討
15:45 ~ 16:00	まとめ(参加者の感想の共有)
16:00 ~ 16:05	閉会のことば



写真1 ワークショップ会場の様子



写真2 開会のことば（左：文京区防災課長、右：新宿区危機管理課長）



写真3 文京区における水害対応の現状の紹介の様子

グループA



グループB



グループC



グループD



写真4 各グループにおける東京マイ・タイムライン作成の様子

## 2.2 意見のまとめ

ワークショップの最後に参加者全員に本ワークショップについての気づきや感想について共有をお願いした。共有された意見は次のとおりである。

- 過去に発生した狩野川洪水ではボートで避難したが、今ではマンションに避難することができると思う。
- 避難シミュレーションをしてこなかったが今後考えることにします。
- 町会長がすぐに逃げていいのか悩む。
- 要配慮者のリストを使って対応する事を考えているが、比較的しっかりとした建物にいる場合が多い。
- 水害時における避難所を知らなかった。
- 要配慮者の支援の仕方について考えたい。
- 避難所が遠いと感じた。
- どこに逃げてどのようにしたらよいかについて改めて確認したいと思った。
- 避難誘導などを誰が担当するかを町会内で決める必要があると思った。

- 関口一丁目としては避難する際には新宿区への避難となるため、スムーズに行動できると安心する。
- 避難所がどこなのかの情報が徹底されているかの確認をしたい。
- 避難所について町会で周知したい。
- 地図を見て俯瞰してみると分かりやすいと思った。
- 家族会議が必要だと思った。
- 町会では防災部と話し合いをしているが、もう少し詳細について話し合い、誰が声をかけるかを定める必要があると思った。
- 関口一丁目に3か所の垂直避難を確保したようだが、同じような避難先の確保がもっと必要だと思った。
- 分からないことがあったため非常にためになった。
- 水があふれた場合にどのように行動するかを考えたい。
- 避難に関する情報がどこから来るのかについて改めて確認したい。
- いつ避難したらよいのかについては関口一丁目の状況によるのではないかな？
- 関口一丁目が水害にあった場合、その情報をどのように地域住民に知らせることができるのか。
- LINEで情報が入れば、避難の準備ができるのではないだろうか。
- 町会ひとりひとりにどのように情報伝達したらよいかについて考えたい。
- 要配慮者の場所は把握しているが、どのように声がけしたらよいかについて検討していきたい。
- 地域によっては重点的に避難できる場所がある。
- 情報伝達方法については区を交えて仕組みを作った方がいいと思う。
- LINEの登録した人だけが使えるオープンチャット機能を使って町会間でやり取りできるとよい。

## 2.3 アンケートまとめ

ワークショップの最後に参加者全員にアンケートを配布し、ワークショップの感想などについて意見を募った。アンケート回収数は15件となり、結果は次のとおりである。

(1) お住まいの町名をお聞かせください。( )内アンケート回答者数

古川松ヶ枝町会 (2)	関口一丁目南部会 (1)	関水町会 (2)	関口町会 (2)
中里町町会 (1)	山吹町会 (1)	東山吹町会 (0)	水道町町会 (1)
改代町町会 (2)	鶴巻北町会 (2)	鶴巻東町会 (1)	

(2) ご年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
0名	0名	0名	0名	0名	5名	9名	1名	15名
0%	0%	0%	0%	0%	33%	60%	7%	100%

(3) ワークショップのご参加について

昨年参加した	初めて参加した	合計
9名	6名	15名
60%	40%	100%

1. 本日のワークショップの感想をお聞かせください。

良かった	どちらかという 良かった	どちらとも いない	どちらかという 良くなかった	良くなかった	合計
6名	8名	1名	0名	0名	15名
40%	53%	7%	0%	0%	100%

上記設問について選択肢を選んだ理由を具体的にお聞かせください。

- 情報連絡の必要性が強調されていて、ためになった。
- 知らないことが多かった。
- 3～5mの水害のイメージができない。どのような状況の時なのか。荒川、江戸川の氾濫の時なのか。そのあたりの説明が欲しい。
- 何から始めるか。何をするのかを確認できた。
- 避難の確認ができた。
- 改めて災害の怖さを意識できた。

2. 東京マイ・タイムラインを作成し、避難行動・ご自身の役割が理解できましたか。

理解できた	どちらかという 理解できた	どちらとも いない	どちらかという 理解できなかった	理解 できなかった	無回答	合計
5名	6名	3名	0名	0名	1名	15名
33%	40%	20%	0%	0%	7%	100%

3. 今後の水害対策として、改善すべきと感じた点があればご記入ください。

- 情報連絡網の構築の必要性を感じた。
- LINEで連絡を取り合うのがよいと思う。
- 降雨と荒川の対策の両方が必要かと思えます。
- 垂直避難できるマンションが増えるといいと思う。
- 正確な情報が欲しい。
- ハンディキャップのある方をどうすればいいか。
- 情報の伝達方法を検討したい。
- 各地域の特性に合わせ対策をする必要がある。
- リアルな情報を共有できる方法が必要だと思いました。



4. その他、ワークショップへのご意見、感想等ございましたらご記入ください。
- 若い人が出席できる時間帯にワークショップを開催できないか。
  - 避難場所がわからなかった。
  - 町会の若い方が参加できる日時を設定していただきたい。（夜間、日曜日など）
  - また参加させていただきます。よろしく願いいたします。
  - 隣接する町会とも情報交換を行いたい。
  - 頻度を上げてほしい。
  - LINEなどのオンラインの使用方法などのワークショップもお願いできたら幸いです。
  - 自助を進める方策等のテーマがよいのではないかと思う。

アンケートの結果から、本ワークショップについて90%以上の方が「よかった」あるいは「どちらかというよかった」といった結果となった。さらに本ワークショップを通じて、ご自身の避難行動や役割について「理解できた」「どちらかという理解できた」という意見が70%を超えた。そのような中で、災害発生時における避難のタイミングなどを知るための正確な情報の受け取り方や情報伝達方法について検討したいといった意見が上がった。今後のワークショップについては、若い世代の参加方法や町会間における情報の連携方法などについて、検討してほしいといった意見が寄せられた。

### 第3章 総括

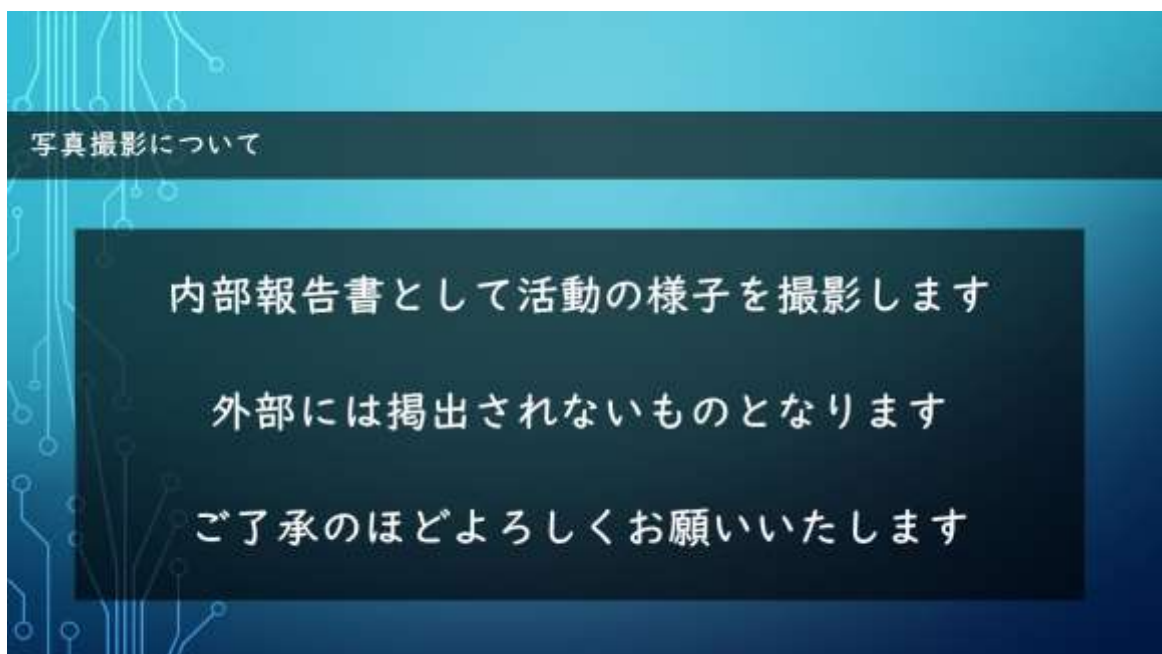
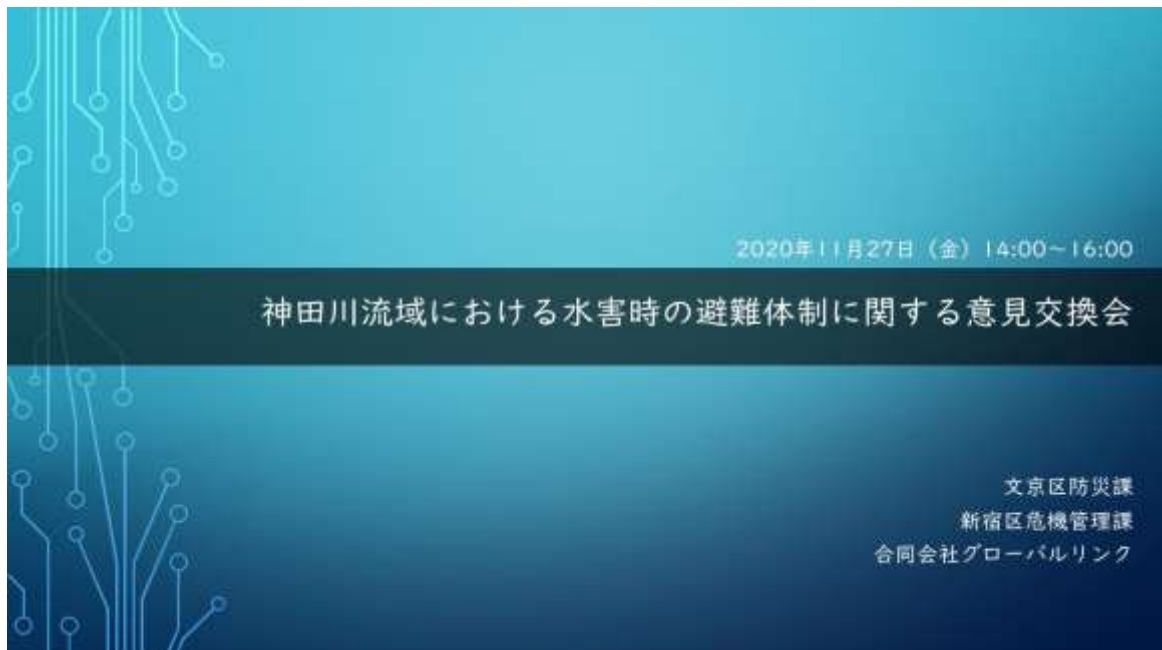
近年、ゲリラ豪雨や関東に上陸する台風などによる大雨の影響により、神田川流域の増水に対する周辺住民の不安が深まっている。特に文京区関口一丁目地域では、神田川が危険水位に達して避難勧告等が発令された場合、文京区の指定避難所に向かうには神田川を渡らなければならない状況となり、避難行動の危険性が指摘されている。

昨年度実施したワークショップの意見を踏まえ、今年度は東京都発行の東京マイ・タイムラインを活用し、水害時における避難行動や方法などについてシミュレーションするワークショップを開催した。具体的には、まず昨年度のワークショップの振り返りを行ったのち、参加者全員に配布した東京マイ・タイムラインの使い方の説明を行った。次に東京マイ・タイムラインのワークシートの一つである「台風が近づいているとき！」を使用し、避難準備と避難行動について検討を行った。新宿区と文京区がそれぞれ発行している洪水ハザードマップなどを参考に、地図を用いて水害時における避難場所や避難所の確認、避難ルートの設定などを行った。最後に参加者全員からワークショップの意見や感想などを共有した。なお本業務の参加団体は、新宿区から水道町町会・改代町町会・山吹町会・中里町町会・鶴巻北町会・鶴巻東町会、文京区から関口町会・古川松ヶ枝町会・関口一丁目南部会・関水町会の各役員からの参加となった。参加者からは活発な意見交換が行われ、実際にどこに避難所があり、どのように避難したらよいかを具体的に地図を用いて実施することは初めてであったなど、災害時における具体的な避難行動計画について建設的な対話ができたとがうかがえる。

今後は東京マイ・タイムラインで作成した時間軸に基づいて、具体的な行動検証を行う必要があることや若い層の方たちがワークショップに参加できる方法について検討する必要があるほか、災害時における町会間での情報連携手段の構築を検討する必要があることが分かった。

## 企画運営に係る資料等

### (1) 説明資料





## 昨年度のワークショップで得られた声の共有

### 災害リスクについて将来の対応

- ✓ 区の対策がどのようなになっているのか気になる。

### 情報収集の手段について将来の対応

- ✓ 想定を超える雨の際に、避難経路を確認したい。
- ✓ 文京区や消防庁の防災アプリを入れたい。

### 防災力の向上について将来の対応

- ✓ 避難する対象者は誰？
- ✓ 近隣の高齢者の避難方法について検討したい。
- ✓ 水害による避難場所を確保する。
- ✓ 避難できる4階以上の場所を探す。
- ✓ 地域で助け合えるコミュニケーションを構築したい。

マイタイムラインを活用した具体的な避難体制づくりの検討をします。

### 台風が近づいているとき!

5-1 避難準備

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	避難に関する情報	自主避難など注意喚起の呼びかけ	避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)
必要な情報	大雨に関する最新情報	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	暴風警報	暴風警報
	河川の氾濫に関する最新情報	高水注意報	高水警報	高水警報	高水警報
	河川の氾濫に関する最新情報	高水注意報	高水警報	高水警報	高水警報
	土砂災害に関する最新情報	土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報	土砂災害警戒情報

私と家族  
行動  
地域

災害発生



マイタイムラインを活用した具体的な避難体制づくりの検討をします。

作成例は次の通りです。

ハードマップを確認したら、家が浸水することばかりかた

まずは早めに避難するため、「大雨・洪水注意報」など災害発生した段階で、準備開始

これから緑の線で「避難所に緊急に避難すること」を記入も

避難準備の開始

避難開始

避難所に緊急に避難

自分の避難に必要な品を事前に避難の準備

ハードマップで家の浸水確認し、避難の準備

災害発生

① お住いの地域ではどのような被害が想定されているでしょうか？

高潮被害？  
河川氾濫被害？  
土砂災害被害？

必要情報

大雨・洪水注意報

河川の氾濫に備える

土砂災害に備える

災害発生

②

では、  
災害対応について、  
3つのステージに  
分けて行動計画を  
考えます。

台風が近づいているとき!

警戒レベル 1 2 3 4 5

避難情報 避難に関する情報 自主避難などの注意喚起の呼びかけ 避難準備・高齢者等避難開始 避難勧告 避難指示(緊急)

必要な情報

大用に関する避難情報 大用・大用注意情報 大用・大用警戒情報

河川の氾濫に関する避難情報 高津注意情報 高津警戒情報 高津警戒情報

土砂災害に関する避難情報 土砂災害警戒情報 土砂災害警戒情報

行動

私と家族

地域

災害発生

③

まずは、  
最初のステージです。

台風が近づいてきて  
います、どのように  
情報を収集していき  
ますか？

台風が近づいているとき!

警戒レベル 1 2 3 4 5

避難情報 避難に関する情報 自主避難などの注意喚起の呼びかけ 避難準備・高齢者等避難開始 避難勧告 避難指示(緊急)

必要な情報

大用に関する避難情報 大用・大用注意情報 大用・大用警戒情報

河川の氾濫に関する避難情報 高津注意情報 高津警戒情報 高津警戒情報

土砂災害に関する避難情報 土砂災害警戒情報 土砂災害警戒情報

行動

私と家族

地域

災害発生

③

まずは、  
最初のステージです。

台風が近づいてきて  
います、どのように  
情報を収集していき  
ますか？

日ごろから  
情報収集手段を  
確認しておきましょ  
う。

### ● 気象情報を確認しよう

<b>新宿区気象情報</b> <a href="http://www.micosRt.jp/snjk/">http://www.micosRt.jp/snjk/</a>  QRコード	<b>新宿区防災気象情報メールシステム</b> <a href="http://www.bousai-mail.jp/snjk/">http://www.bousai-mail.jp/snjk/</a>  QRコード	<b>日本気象協会 (tenki.jp)</b> <a href="https://tenki.jp/amedas/3/16/">https://tenki.jp/amedas/3/16/</a>  QRコード
<b>気象庁HP</b> <a href="https://www.jma.go.jp/jma/index.html">https://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>  QRコード	<b>東京アメッシュ(降雨情報システム)</b> <a href="http://tokyo-ame.jwa.or.jp/">http://tokyo-ame.jwa.or.jp/</a>  QRコード	<b>東京都水防災総合情報システム</b> 東京都が大雨や洪水の情報を提供しています。 パソコン・スマートフォン <a href="http://www.kasen-subo.metro.tokyo.jp/inform01g.htm">http://www.kasen-subo.metro.tokyo.jp/inform01g.htm</a> 携帯電話用メニュー <a href="http://www.kasen-subo.metro.tokyo.jp/PK/">http://www.kasen-subo.metro.tokyo.jp/PK/</a> QRコード

③

まずは、  
最初のステージです。

台風が近づいてきて  
います、どのように  
情報を収集していき  
ますか？

日ごろから  
情報収集手段を  
確認しておきましょ  
う。

	← ●文京区水防災監視システムホームページ(神田川水位情報等) <a href="http://bousaiweb.city.bunkyo.lg.jp/mizubousai/">http://bousaiweb.city.bunkyo.lg.jp/mizubousai/</a>	
	●文京区防災気象情報発信サイト ⇨ <a href="http://bunkyocity.bosaiinfo.jp/pinpoint/index.html">http://bunkyocity.bosaiinfo.jp/pinpoint/index.html</a>	
	← ●気象庁ホームページ <a href="https://www.jma.go.jp/jma/index.html">https://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>	
	●東京アメッシュ(東京都下水道局: 降雨レーダー) ⇨ <a href="http://tokyo-ame.jwa.or.jp/index.html">http://tokyo-ame.jwa.or.jp/index.html</a>	



③

まずは、最初のステージです。

台風が近づいてきています、どのように情報を収集していきますか？

日ごろから情報収集手段を確認しておきましょう。

**文京区民チャンネル(CATV)**  
文京区民チャンネルにおいて、災害情報をお知らせします。  
※11チャンネルで見られます(ケーブルテレビ加入者)。

**文京区公式ホームページ**  
URL:<http://www.city.bunkyo.lg.jp>

**緊急速報メール(エリアメール)**  
携帯電話事業者のNTTドコモ、au、SoftBank、Ymobile、楽天モバイルと協力し、区のエリア内の該当携帯電話に対して、災害情報を配信します。

**文京区公式ツイッター・フェイスブック**  
区の公式ツイッターやフェイスブックで災害情報などをお知らせします。  
ツイッター 「@bunkyo\_tokyo」  
フェイスブック 「@bunkyo.tokyo」

**防災行政無線屋外スピーカー**  
災害情報を音声やサイレンでお知らせします。24時間以内に放送した内容は「電話応答システム」(☎0180-993-997)で確認できます。

**Lアラート**  
NHKデータ放送を活用し、テレビから災害情報をお知らせします。  
※1チャンネルからリモコンDボタンを押すと見られます。

**文の京安心防災メール(登録制)**  
登録者に文京区内の災害情報などをお知らせします。  
下記URLまたは二次元コードにアクセスして登録してください。  
<http://bunkyo.city.bosaiinfo.jp/bosaimail/index.html>

**Yahoo! 防災速報**  
ヤフー株式会社と協力し、スマートフォンのアプリを通じて災害情報を配信します。  
iPhone 版  
Android 版

④

次のステージです。避難が必要な段階が来るかもしれません。念のため避難準備をしましょう。何を準備しましょうか？

**台風が近づいているとき!**

警戒レベル 1 2 3 4 5

避難情報 避難の準備 避難準備・高齢者等避難開始 避難勧告

必要な情報

- 大雨に関する避難情報
- 暴風に関する避難情報
- 河川の氾濫に関する避難情報
- 土砂災害に関する避難情報

避難の準備

避難準備・高齢者等避難開始

避難勧告

2

災害発生

④

次のステージです。  
避難が必要な段階が  
来るかもしれません。  
念のため避難準備を  
しましょう。  
何を準備しましょうか？



#### 避難するための持ち物

- ・ 常用薬は？
- ・ 着替えは？
- ・ 携帯電話？充電器？

#### あらかじめ避難させておくもの

- ・ 車？
- 高齢者？

#### 地域でできること

- ・ 町内会で役割確認？
- ・ 声かけ？

⑤

次のステージです。  
いざ避難が必要な状  
況になってきました。  
  
どこに、  
どのように、  
避難をしますか？  
  
ハザードマップを  
ご覧ください。



#### 避難できる場所の確認

- ・ 身内？
- 近所の高い建物？
- どの避難所？

#### 避難できる場所までの経路

- ・ 一番近い場所までの経路は？
- ・ その道路が使えない場合は？
- 何分くらいかかる？













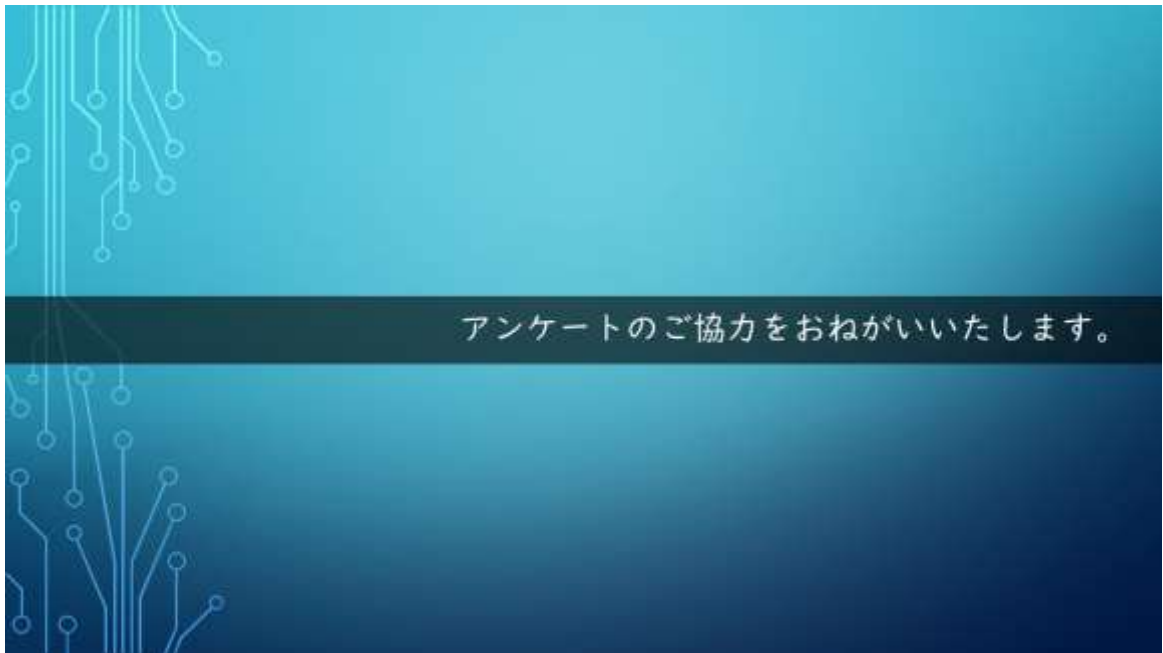
ご自宅から最寄りの避難場所までの経路は？



何分くらいかかりそうですか？











## (2) アンケート内容

### 2020年 神田川流域における水害時の避難体制に関するワークショップ (2020.11.27) アンケート

■該当するものに○をつけてください（差し支えない範囲でご記入ください）

(1) お住まいの町名をお聞かせください。

古川松ヶ枝町会	関ロー丁目南部会	関水町会	関口町会
中里町町会	山吹町会	東山吹町会	水道町町会
改代町町会	鶴巻北町会	鶴巻東町会	

(2) ご年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

(3) ワークショップのご参加について

昨年参加した	初めて参加した
--------	---------

1. 本日のワークショップの感想をお聞かせください。

良かった	どちらかというと 良かった	どちらとも いけない	どちらかというと 良くなかった	良くなかった
------	------------------	---------------	--------------------	--------

上記設問について選択肢を選んだ理由を具体的にお聞かせください。

2. マイタイムラインを作成し、避難行動・ご自身の役割が理解できましたか。

理解できた	どちらかというと 理解できた	どちらとも いけない	どちらかというと 理解できなかった	理解 できなかった
-------	-------------------	---------------	----------------------	--------------

3. 今後の水害対策として、改善すべきと感じた点があればご記入ください。

4. その他、ワークショップへのご意見、感想等ございましたらご記入ください。



---

神田川流域における  
水害時の避難体制に関するワークショップ企画運営委託  
報告書

令和3年1月

合同会社グローバルリンク

連絡先：〒107-0062  
東京都港区南青山 2-2-15-1214  
合同会社グローバルリンク  
市居 嗣之

---